

第7回生同窓会が行われました

宮崎日大高校7回生（現在58歳）の方々の同窓会が、5月15日（日）に行われました。これは、国語の佐藤俊先生の当時のクラスが、年2回同窓会を実施しておられ、そのメンバーが「校舎新築により、自分たちの使っていた教室が間もなく見ることができなくなる。現校舎がある内に学校で同窓会をしよう。」ということになり、同じ回の方々に呼びかけられて実現したものです。昼の部には約60名、夜の部には100名の参加がありました。

場所は、学校の視聴覚室。最初に、東日本大震災で被害に遭われた方々と、同窓生や恩師の物故者に対して黙祷をささげ、会が始まりました。当時の生徒会長、安藤士郎さんから、この会の趣旨についての説明が最初に行われました。後藤信一校長より、学校の現況報告の後、学校紹介DVDを見て頂きました。



← 受付風景

その後、佐藤俊先生から、松尾芭蕉「奥の細道」の模擬授業があり、卒業生たちは、久しぶりの高校の授業を真剣に受けておられました。

終了後は、校舎内の見学をし、夜は場所をホテルメリージュに移し、懇親会が行われました。

遠くは、埼玉県、大阪府から来られている同窓生もおられました。

8月21日（日）には、同様の企画を同窓会全体で「日大ワツシヨイ」と銘うって学校で行われます。これにも、多数の参加をお待ちしています。



後藤校長挨拶 ↑

当時の生徒会長 安藤氏 →



佐藤先生の授業

娘さんと大阪から参加された卒業生